

今回の企画〈特集：ここまで進んだ肝硬変診療〉はいかがでしたでしょうか。肝臓は栄養・代謝、そして免疫制御の中心臓器であり、肝臓を中心とする臓器相関・連環は、生命活動の根幹を担っています。したがって、肝硬変(慢性肝不全)の診断・治療は、生命そのものを理解することから始まります。肝硬変の成因、診断からさまざまな合併症の治療まで、それぞれの分野の第一人者によって系統的に解説いただいた本特集が、皆様の診療・研究の一助になれば幸いです。

肝硬変診療の最終目標である「肝関連死ゼロ」を達成するためには、基本的な栄養療法や運動療法、さらには新たに使用可能となった薬剤や手技を駆使して、肝硬変のトータルマネジメントを実践する必要がありますが、その基本となるものは「肝硬変診療ガイドライン」です。とくに「肝硬変診療ガイドライン 2020」は年次改訂されています(学会ホームページ; Annual Review 版を参照)、同ガイドラインを活用・実践するとともに、日々の臨床や研究を通じて、そこに示されている FRQ を明らかにしていくことが重要です。本特集を読み解いていただくことで、FRQ の解答が見つかっていくことを期待しています。

巻頭言にて述べましたが、肝硬変の診療は大きく進歩しています。一方、肝硬変には肝予備能や予後・QOL の改善が期待できない限界点、すなわち「Point of No Return」も存在します。「これからの肝硬変診療」は「Point of No Return」を明らかにし、乗り越えていくことではないでしょうか。この大きな目標を実現するために本特集が役立つことを願って、編集後記とさせていただきます。

(清水 雅仁)

臨牀 消化器内科®

Vol. 38 No. 10

・2023年 年間購読料(増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 43,450 円
電子版(個人のみ)43,450 円
冊子版+電子版(個人のみ)48,950 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

©2023 年 8 月 20 日発行

定価 3,300 円
(本体 3,000 円 + 税 10%)

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2023, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 03-3814-8541